

別添1 2016年度の定点調査質問一覧

2016年度 職員等意識定点調査 設問

回答者には見えないように

■現在該当するポジションにマーク（JICA本部、研究所、国内機関、在外・駐在員事務所で執務をしている者が対象）

- A 職員（総合職、特定職、期限付き職員、再任用職員。他制度要員と重複する場合は「職員」を選択してください。）
- B 専門嘱託、常勤嘱託、その他嘱託（右以外、民間等からの出向）、研修員、特別嘱託、ジュニア専門員、国際協力専門員、企画調査員（企画・ボランティア・経理）
- C 市民参加協力調整員、国内協力員、調達支援要員、在外健康管理員、事務スタッフ、派遣スタッフ、アルバイト
- D National Staff (Professional who is engaged in substantial work, ex. Pro A, Pro B and other forms of title upon the overseas office's context.)
- E National Staff (Staff who is engaged in secretary work and logistics ex. Clerk, Office Assistant etc.)
- F In-House Consultant, Advisor etc. (Staff who work under Consultant Contract or Service Contract)

■回答選択肢（五段階）：

5非常にあてはまる 4わりとあてはまる 3どちらとも言えない 2あまりあてはまらない 1ほとんどあてはまらない 0無回答（わからない・該当しない）

従来からの変更	2016年度 設問		↓対象者への回答表示
	a	援助事業に対する意識	
	1	自分は国際協力への献身の気持ちと熱意を持って、仕事に取り組んでいる	ABD
	2	自分は現場のニーズ（サービスを提供する相手のニーズ）を意識した業務を行っている	ABD
	3	自分はJICAのビジョンを知っている	ABD
	4	JICAのビジョンは日々の業務に取り組む上で達成すべき組織ビジョンとして適当である	ABD
	5	自分はJICAのビジョンを具現化する戦略・計画等の策定プロセス又は策定プロセスの議論等に参画できている	ABD
	6	自分はJICAのビジョンを踏まえて日々の業務に取り組んでいる	ABD
	7	経営層は大局的な視点からあるべき姿のビジョンを明確にし、職員にそのビジョン浸透を図っている	A
	8	JICAは途上国に対し効果を発現する事業を展開している	ABD
	9	JICAは日本の国益に資する事業を展開している	AB
	b	仕事のやりがい	
	1	現在担当している業務は面白く、やりがいを感じている	ABCDEF
	2	現在勤務している部署は、活気があり、自由でチャレンジ精神あふれる職場である	ABCDEF
	3	JICAのスタッフはJICAの提供するサービスに誇りを持っている	ABCDEF
	c	所属部門のコミュニケーション	
	1	自分が所属している部門内のコミュニケーションは良好である	ABCDEF
	2	上司の指示、アドバイスは的確かつ十分である	ABCDEF
	3	上司への報・連・相は十分に行っている	ABCDEF
	4	（部下のいる方のみ回答）部下からの報・連・相は十分である	AB
	5	上司は自分のWLBの状況、実現を理解してくれる。	ABCDEF
	d	関係者とのコミュニケーション	
	1	自分は関係する他部署に対して、相手の立場に立った対応をしている	ABCDEF
	2	自分が関係する他部署は、こちらの立場を理解して対応してくれている	ABCDEF

	3	自分と外部関係者とのコミュニケーションは良好である	ABCDEF
	4	JICAでは、階層を超えたコミュニケーションが行われている	ABCDEF
	5	JICAは外部関係者の要望に迅速に対応している。	ABCDEF
	6	JICAでは、外部関係者や組織内の他部門からクレームが頻繁にある	ABCDEF
	7	JICAは外部関係者に対し、戦略的に働きかけを行っている	ABCDEF
	8	経営層の内部への発信・コミュニケーションは職員のモチベーション向上に繋がっている。	A
	9	経営層は外部関係者に対し戦略的に働きかけを行っている	A
	10	JICAの事業は外部関係者から十分理解されている	ABCDEF

	e	職場環境・業務	
	1	JICAは女性にとっても男性にとっても働きやすい組織である	ABCDEF
	2	JICAは多様な人材が能力を発揮できる組織である。	ABCDEF
	3	自分に課せられたノルマや責任は重すぎる	ABCDEF
	4	自分は仕事の負担が多く、健康に不安を覚える	ABCDEF
	5	自分は社内の連絡や調整、事務手続きなどにストレスを感じる	ABCDEF
	6	自分は優先度の高い業務に十分な時間を配分できていない	ABCDEF
	7	自分はSMART JICA PROJECTを通じて業務効率化やワークライフバランスの改善を実感できている。	ABC
	8	JICAはライフサイクルに応じた勤務ができるよう配慮された組織である	ABCDEF
	9	自分は海外赴任への意欲をもっている。	A

	f	セクハラ・パワハラ	
	1	自分はセクシャルハラスメント等により不快な思いをする事がある	ABCDEF
	2	自分はパワハラメント、モラルハラスメント(*)等により不快な思いをすることがある *言葉や態度、身振りや文書などによって、人格や尊厳を傷つけること	ABCDEF

	g	残業・休暇	
	1	職場には休暇を取得しにくい雰囲気がある。	ABCDEF
	2	JICAは残業時間が多い職場である	ABCDEF
	3	上記質問に関し、5または4とお答えになった方に伺います。 残業時間が多いのはどういう理由によるものとお考えになりますか（複数回答可） ①業務量に対し、人員が不足しているため ②組織統合によって業務のやり方が変わったため ③業務上の諸手続きが複雑であるため ④組織内の調整に時間がかかるため ⑤組織外との調整に時間がかかるため ⑥早く帰りにくい雰囲気があるため ⑦職員間・部門間で、業務を効率的に行うよう協力しあっていないため ⑧その他（ ）	ABCDEF
	4	自分は仕事とプライベートのバランスに満足している。	ABCDEF

	h	人事制度（資格・昇格、評価、人材像・キャリアパス、研修、給与・退職金等）の理解	
	1	現行の人事制度を理解している（職群制度、キャリアコンサルティング、役職定年等）	AD
	2	現行の人事制度はJICAのビジョン・使命の実現につながる制度である	AD
	3	現行の人事制度はスタッフのキャリア開発にマッチしている	AD
	4	現行の人事制度はJICAの組織力の強化につながる制度である	AD

	i	人事評価制度の理解と印象	
	1	現行の評価制度を理解している	AD
	2	現行の評価制度（評価項目含む）は妥当である	AD
	3	JICAでは職員に対する評価は適切にフィードバックされ、職員の自己認識や改善につながっている	AD
	4	職員の評価制度は、組織の業績に貢献した人が評価されるしくみになっている	AD

	j	給与制度の理解	
	1	現在の給与・賞与制度を理解している	A
	2	海外勤務での手当の水準は妥当だと思う	A
	3	退職金制度を理解している	A
	4	自分は仕事や組織業績への貢献に見合った報酬を得ている	AD

	k	能力開発・育成	
	1	自分の能力開発の方向性が明確になっている	AD
	2	自分は自己研鑽により、能力開発に努めている	AD
	3	自分は日々の仕事を消化するだけになっており、能力向上につながっていない	AD
	4	自分は、能力・スキルを磨きながら、JICAでのキャリアを継続し、深めていきたいと思う。	AD
	5	JICAは各職員の能力・スキルに合致した教育・研修を行っている	AD
	6	JICAでの各職員の教育・研修機会は増えている。	AD
	7	基準人材に至るまでの有効な人事ローテーションとなっている	A
	8	昇格や役職への登用は適切におこなわれている	A
	9	上司や先輩は自分の能力開発の方向性を配慮し、フィードバック・助言・支援を行っている。	AD
	10	私は部下や後輩の能力開発の方向性を理解し、フィードバック・助言・支援を行っている。	AD
	11	組織内にこのような人になりたいというロールモデルがいる	AD
	12	自分は、将来、管理職になりたいと思う。	A

	l	業務の状況	
	1	業務フローについては理解している	ABD
	2	各スキームのノウハウは共有されている	ABD
	3	JICAの意思決定の過程は明確で、透明である	ABD
	4	JICA全体の意思決定のスピードは速い	ABD
	5	JICAではものごとを推進する際に、部門間の軋轢が壁になることが多い	ABD
	6	JICAでは部門間の役割分担や責任の所在は明確である	ABD
	7	JICAでは手続き面の合理化は進んでいる	ABD
	8	JICAでは選択と集中が進んでいる	ABD
	9	業務の質の向上にかかる時間が増えている。	ABD
	10	自分は成果とコストのバランスを意識して働いている	ABD
	11	JICAは出身組織を意識せず働ける職場である	ABD

	m	コンプライアンス・危機管理	
	1	JICAは個人情報に関する不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、漏えい等への対策をとっている。	ABCDEF
	2	JICAでは事務処理に関する事故や事務過誤が生じた場合、迅速かつ適切な報告及び対応がなされている	ABCDEF
	3	JICAではスタッフおよび関係者の安全対策や、問題が発生した場合の対応が適切になされている。	ABCDEF
	4	経営層は経営上のリスクを適切に予測し、リスクを回避、最小化している。	A

	n	ナレッジマネジメントの推進	
	1	JICAではナレッジマネジメント推進の必要性・意義について組織全体にメッセージを浸透させている	ABD
	2	JICAではナレッジを活用した仕事ができている	ABD
	3	自分は事業、研修等を通じナレッジの向上を図り、ナレッジの共有や発信に努めている	ABD

		JICAは自分にとって働きがいのある組織である	ABCDEF
小計	86	問	小計
	問2	自由記入欄	
	1	日々の業務および職場環境について（業務改善・ナレッジマネジメント、職場内のコミュニケーション等）	ABCDEF
	2	人事制度について（職群制度、役職定年、資格・昇格、評価、人材像・キャリアパス、研修、給与・退職金等）* 職員のみお答えください	A
	3	多様な人材の活躍、ダイバーシティ&インクルージョン経営の推進について（ワークライフバランス、SMART JICA PROJECT、女性活躍、育児・介護と仕事の両立、障害者雇用、外国籍、LGBT等）	ABC
	4	外部環境（新興国の台頭、ODAの削減、多様化するプレーヤー等）がもたらすJICAへの影響と将来のJICAのあり方について	ABC
	5	海外赴任に際し、どのような制度・環境があることが望ましいですか。	A
合計	6	その他	ABC
	91	問	合計